

大会の実施方法について ～レスキューリーグ～

新型コロナウイルスを含む感染症防止対応を実施した上で、ジャパンオープンへの推薦チームの選抜と、参加者の日ごろの活動成果の発表及びフィードバックの場の提供を目的に実施します。変則的な実施となりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1. 新型コロナウイルスを含む感染症防止対応

(ア) 対応方針

- ① 手洗い、マスク着用を含む咳エチケットの徹底
- ② 体調管理の徹底
- ③ 三密(密集, 密接, 密閉)の回避

(イ) 具体的な対応

- ① 学校に通う時と同様に、体温の測定、マスク着用、手指消毒をお願いします。
- ② 風邪症状があるなど体調が悪い場合は、参加できません。
- ③ 会場で検温を実施し、発熱が確認された場合は、参加できません。
- ④ 参加者数の倍以上の収容可能、かつ、定期的な換気の可能な会場で実施します。
- ⑤ 大会会場に入れるのは、競技スタッフと、児童生徒、帯同者2名/チームのみとし、一般見学者の入場は制限します。
- ⑥ 会場には、競技をするチームだけが入れるようにし、1チーム辺りの滞在時間を約90分、会場内を5チーム以下になるように制限します。1チームのスケジュールは以下。全体は競技実施スケジュール案参照

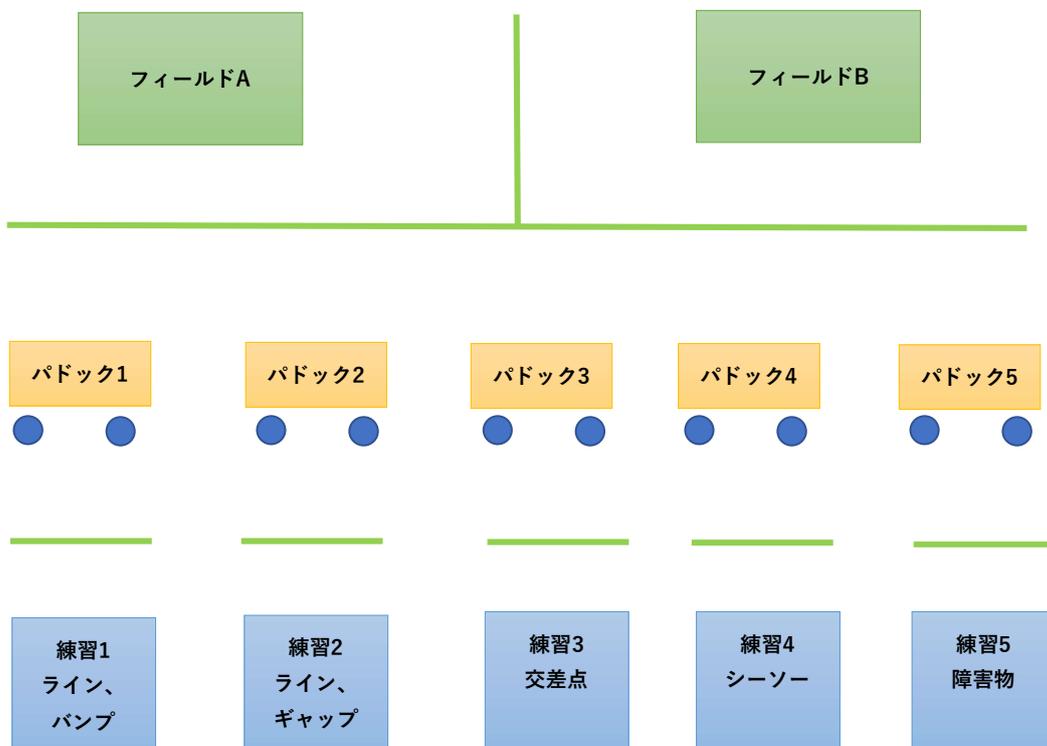
受付	車検・練習	調整	競技1回目	調整	競技2回目	片付・退場
10分	30分	10分	10分	10分	10分	10分

- ⑦ 受付は時間指定となりますので、時間厳守をお願いします。
- ⑧ 開会式、閉会式、集合写真撮影は実施しません。
- ⑨ ブロック大会のみとし、ノード大会は実施しません。
- ⑩ フィールド、パドックなどは、密にならないように配置します。(図1参照)
- ⑪ 会場は建物内飲食禁止です(水分補給等は屋外でお願いします)。
- ⑫ 出入口に消毒液を設置し、入れ替え時にパドック、フィールドなどの共用部分の消毒を実施します。
- ⑬ 大会結果は、後日、広島ブロックHPに公開し、表彰状は、後日、電子データで送付します。

注記) 現時点想定している実施方法であり、新型コロナウイルスなど状況によって今後変更する場合があります。

競技実施スケジュール(例)												
チーム名	チーム1	チーム2	チーム3	チーム4	チーム5	チーム6	チーム7	チーム8	チーム9	チーム10	会場内	
カテゴリ	日本リーグ	ワールド	ワールド	チーム数								
11:00	受付										1	
11:10	練習・車検										1	
11:20	練習・車検	受付									2	
11:30	練習・車検	練習・車検									2	
11:40	調整A	練習・車検	受付								3	
11:50	フィールドA	練習・車検	練習・車検								3	
12:00	調整B	調整A	練習・車検	受付							4	
12:10	フィールドB	フィールドA	練習・車検	練習・車検							4	
12:20	片付・退場	調整B	調整A	練習・車検	受付						5	
12:30		フィールドB	フィールドA	練習・車検	練習・車検						4	
12:40		片付・退場	調整B	調整A	練習・車検	受付					5	
12:50			フィールドB	フィールドA	練習・車検	練習・車検					4	
13:00			片付・退場	調整B	調整A	練習・車検	受付				5	
13:10				フィールドB	フィールドA	練習・車検	練習・車検				4	
13:20				片付・退場	調整B	調整A	練習・車検	受付			5	
13:30					フィールドB	フィールドA	練習・車検	練習・車検			4	
13:40					片付・退場	調整B	調整A	練習・車検			4	
13:50						フィールドB	フィールドA	練習・車検			3	
14:00						片付・退場	調整B	調整A		受付	4	
14:10							フィールドB	フィールドA		練習・車検	3	
14:20							片付・退場	調整B	改修	練習・車検	4	
14:30								フィールドB	フィールドA	練習・車検	3	
14:40								片付・退場	改修	調整A	3	
14:50									フィールドB	フィールドA	練習・車検	2
15:00									調整B	調整A	2	
15:10									フィールドB	フィールドA	2	
15:20									片付・退場	調整B	2	
15:30										フィールドB	1	
15:40										片付・退場	1	
15:50												

図1 会場レイアウト(案)



各フィールドへは競技中のチームおよび主審・副審のみが立ち入り可能です。
各練習ゾーンは、1チームのみ使用可能で、複数チームによる同時使用はできません。

2. ジャパンオープン選抜方法

サブリーグ毎に実機競技と、提出資料による技術評価を実施する。

実機競技結果により、順位上位チームから推薦チームは決定することを基本とするが、競技実施が困難な場合は、提出資料に技術評価により、推薦チームを決定する。

3. 実機競技の実施要領

① 実施カテゴリー

- 日本リーグ・レスキュー
- ワールドリーグ レスキュー ライン

② 適用ルール

- 日本リーグ・レスキュー

[ロボカップジュニア 日本リーグ・レスキュー 2022 ルール](https://drive.google.com/file/d/1bjoNF_jOcQ0M4QSeDRKg0GmDSSI9gxAO/view)

https://drive.google.com/file/d/1bjoNF_jOcQ0M4QSeDRKg0GmDSSI9gxAO/view

- ワールドリーグ レスキュー ライン

[ロボカップジュニアレスキューライン 2021 年ルール 日本語翻訳版](https://drive.google.com/file/d/1zPUsTqtEAeLpcp9eDOpt5YBlaFWkdanq/view)

<https://drive.google.com/file/d/1zPUsTqtEAeLpcp9eDOpt5YBlaFWkdanq/view>

③ 順位決定方法

2回の競技を実施し、2回得点合計で、順位を決定する。

但し、同点の場合は下記により順位を決定する。

- 1) 競技時間が短い方を優先とする。
- 2) 被災者救出数の多い方を優先とする。
- 3) 競技進行の停止回数の少ない方を優先とする。

4. 提出資料による技術評価要領

① 提出資料

- プレゼンテーションシート、
- テクニカルドキュメント(検討中)

② 提出期限

大会の10日前

③ 評価基準

競技ルールに基づく評価基準(創造性, 賢さ, 単純さ, 機能性)

④ 順位決定方法

審査委員を広島ブロック関係者から選出して、技術評価を実施し、総合的に順位を決定する。

5. 活動成果の発表及びフィードバック

- 結果発表は、広島ブロック HP 上で公開する。
- 技術委員からのフィードバックは個別に連絡する。

以上